

てがたんレポート Vol.1 No.6 (2004年9月)

★観察コース：

鳥の博物館正門スタート→鳥博前田んぼ→水の館前→ミ二手賀沼→
噴水広場前→手賀沼遊歩道→釣り堀前

★観察日時/天気：2004年9月11日（土）10:00～12:00/晴れ

★参加人数：21人

★観察案内と記録：

- ・友の会観察ボランティア：小泉さん、染谷さん
- ・鳥博：斉藤、塩田

今回のテーマ
・スズメやムクドリの群れ
・トンボのオスとメス

観察記録—みんなで観察した生き物リスト—

【鳥類】

カイツブリ、カワウ、ダイサギ、チュウサギ、カルガモ、サシバ、オオバン、キジバト、
コゲラ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、シジュウカラ、スズメ、ムクドリ、
ハシボソガラス、ハシブトガラス

（野生化した飼育鳥）カナダガン、コバクチョウ、アヒル（野生種はマガモ）、
ドバト（野生種はカワラバト）

【観察した虫】

（チョウやガの仲間）アゲハ、クロアゲハ、アオスジアゲハ、キタテハ、ヤマトシジミ、
ルリシジミ、ベニシジミ、イチモンシセセリ

（バッタ・コオロギ類）コバネイナゴ、トノサマバッタ、クルマバッタモドキ、イボバッ
タ、ショウリョウバッタ、オンブバッタ、ヒシバッタ、ハネナガヒシバッタ、エンマコオ
ロギ、ツツレサセコオロギ、オカメコオロギ、タンボコオロギ、マダラスズ、シバズ、
クサヒバリ、ウスイロササキリ、セスジツムシ

（トンボの仲間）

アジアイトトンボ、ウチワヤンマ、シオカラトンボ、ノシメトンボ、アキアカネ、ナツア
カネ、ウスバキトンボ

（セミの仲間）アブラゼミ、ツクツクボウシ

【観察したクモ】

ナガコガネグモ、ジョロウグモ、アシナガグモ

【観察した花】

ヘクソカズラ、タカサブロウ、セイヨウタンポポ、ツユクサ、カタバミ、オオニシキソウ、
コニシキソウ、クズ、ヤハズソウ、カゼクサ、マコモ、エノコログサ、メヒシバ、オヒシ
バ、シマスズメノヒエ、イヌビエ、オオアレチノギク

（植栽）ムクゲ、サルスベリ、コスモス、ヒマワリ、アベリア

* リストの生き物の名前は順不同です

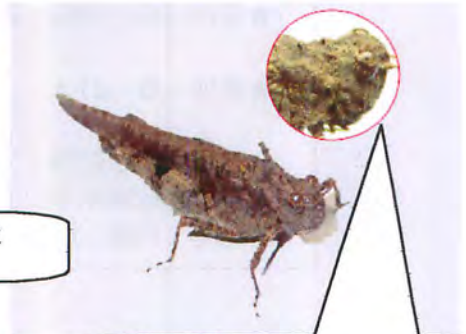
9月の観察アルバム



原っぱで、バッタ採り
トノサマバッタ、コバネイナゴ・・・

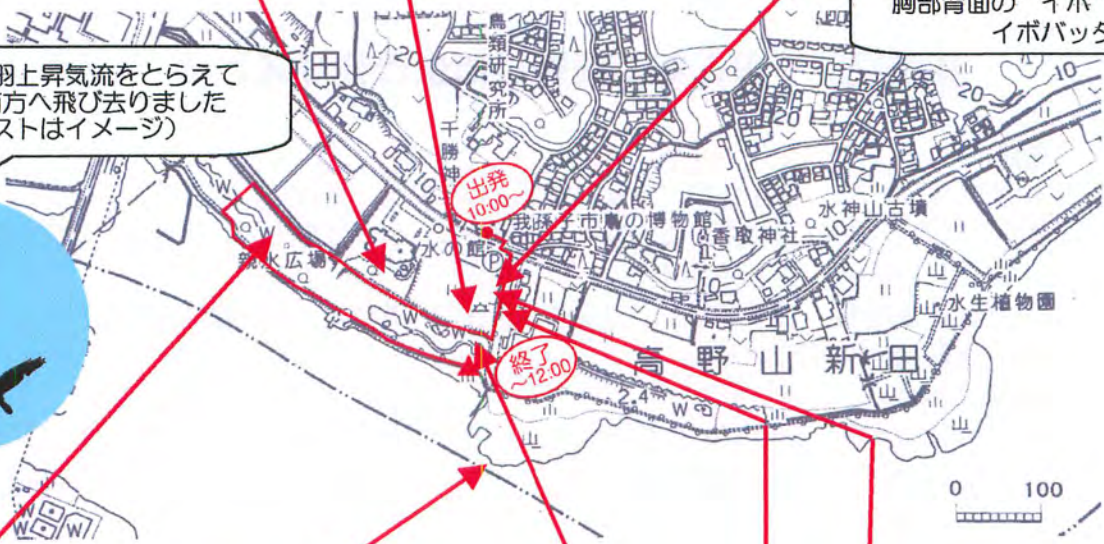


揃って東を向いて咲いた
ヒマワリの花



胸部背面の"イボ"が目立つ
イボバッタ

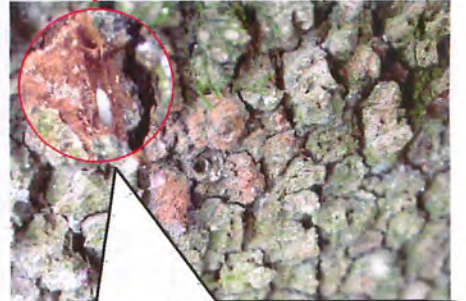
サシバが3羽上昇気流をとらえて
旋回し、南方へ飛び去りました
(イラストはイメージ)



葉が矢筈(やはす)型にちぎれる
ヤハズソウの花(マメ科)



メヒシバの草むらに多く見つけた
ウスイロササキリ
(キリギリスの仲間)



アメリカハナミズキの樹皮に産みつけら
れたセミの卵(アブラゼミか?)
10ヶ月後に孵化し、地中生活に入る



子育てのシーズンが終わり、群れに
なりはじめたオオバン



ツボクサは朝咲いて、夕方には
しぼんでしまう、一日花でした